



建築学コース

ARCHITECTURE AND BUILDING ENGINEERING PROGRAM

<http://www.kenchiku.tec.u-ryukyu.ac.jp/>



人・社会・自然の共生を図り 国内外で活躍できる建築技術者をめざします

建築学は、人間が安全・安心で豊かな生活を送るための生活空間を築く知識と技術の体系です。様々な分野の素養が求められる総合的な学です。

台風、地震、津波などの災害から人間を守るためには、自然の営みを理解するとともに、建物に加わる力についての理論、建築材料に関わる知識とこれにいく建物をつくる技術が必要です。快適で住みやすい建物を実現するには、人と環境の関係を知り、空気やエネルギーの性質を理解し、建築・都市設計、設備の設計を身に付けなければなりません。

工学の中であって文化・芸術としての側面を持つことは建築学の特色です。さらに都市・農村の生活環境、都市の計画と社会制度のあり方で人と社会に関わる分野に広がります。

琉球大学の建築学コースは、沖縄の特色ある自然、文化、社会のもとで地域に根差した建築を探究するとともに、世界に視野を広げた普遍的な技術を習得し、国内外で活躍する建築技術者を養成します。

教育・研究のキーワード

【建築デザイン・計画分野】

建築デザイン、建築設計、空間設計、建築計画、建築史、沖縄建築研究、リノベーション、東南アジア建築研究



▲設計発表会



▲設計製図課題

【都市計画・地域生活空間分野】

都市計画の理論と実践、計画策定支援、地域生活空間計画、高齢者や子どもの生活と都市、亜熱帯都市のデザイン、沖縄の風土とまちづくり



▲まちづくり住民ワークショップ



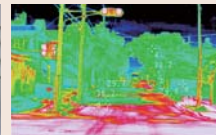
▲プロレスミーティング

【環境工学・建築設備分野】

建築音響、航空機音響、建築設備、室内音響、音響制御、採光・照明、日射・日照、温暖環境、伝統工学



▲無室バイオリン実験



▲外部温暖環境

【建築材料・建築施工・建築生産分野】

フレッシュコンクリートのレオロジーと数値シミュレーション、コンクリートの耐久性（塩害、中性化等）、産業廃棄物の有効利用（フライアッシュ、高炉スラグ等）



▲微粉砕作業



▲スラブ試験

【建築構造・耐震工学分野】

鉄筋コンクリート構造、構造設計、耐震診断、耐震補強、耐震構造実験



▲損傷柱の補強



▲損傷導入実験

【建築防災工学分野】

自然災害による被害（地震、津波、台風）に関する研究、木質構造に関する研究、基礎構造に関する研究



▲木造修復現場



▲基礎杭の調査

コースの教育・研究内容

本コースでは、沖縄の地域特性を生かした教育や研究を行っています。例えば、亜熱帯地域の自然環境と調和した建築計画やまちづくり（都市計画）、快適な住環境や騒音といった環境問題、沖縄の建物の大部分を占める鉄筋コンクリート構造、建築材料の特性や耐久性、沖縄の地震・津波・台風、木造などの教育や研究が充実しています。

将来、建築の設計、施工、構造、設備、行政、都市計画など幅広い分野で、地域はもとより国内外で貢献する業種で活躍する仕事がしたい人は、ぜひ建築学コースで学んでください。



学生の声

環境建設工学科（建築コース）
江藤 寿樹（4年次）
佐伯鶴城高等学校卒（大分県）

県外の受験生の皆さん、沖縄という環境に不安に感じている人も多くいます。ただ自分は沖縄での生活をおして様々なことを得ることができたと思います。たしかに他の大学でもいるようなことを学ぶことができたかもしれないですが、やはり沖縄という自分の地元とは離れた環境で、新しい環境の中、生活することによって成長できたと感じます。

将来について建築系一筋と考えている人もいれば、今はまだ漠然と考えている人も多くいます。自分もまたその中の一人でした。自分は大学生活をおして、建築という分野一つとっても様々な職種があることを知り、就職先を決めるうえで決定的な要素を与えてくれたと感じています。大学は最も自由に学べ、遊ぶことができ、色々なことに挑戦ができます。そして様々な人との交流を与えてくれる。「人」として成長ができる場です。受験生の皆さん、頑張ってください。



卒業生の声

琉球大学工学部技術部
東舟道 裕亮
平成28年度卒

私は琉球大学環境建設工学科の建築コースに入学し、同大学大学院理工学研究科まで進学し、平成28年に大学院を卒業しました。現在では、技術職員として同じ琉球大学で働いています。ちなみに紹介しますと、技術職員の仕事は、実験実習での学生への指導や、学生の卒業研究における技術支援、また実験機器の保守管理などが主です。

私は元々ものづくりが好きで、叔父が建設に携わっている仕事をしていたこともあり、琉球大学の建築コースに入学しました。在学中は建築についての基礎的な専門知識を学び、最終的には建築材料であるコンクリートについての研究を行いました。

建築という分野は、私たちの生活においてとても身近な分野です。皆さんが生活している建物にもさまざまな工夫が見え隠れしています。建築学コースでは、建築分野に関する専門的な知識をたくさん学ぶことができます。それらを学んでいくと、きっと、普段何気なく見ていた建物が、また違った視点で見ることができ新たな発見があって面白いと思います。建築に興味がある方は、ぜひ琉球大学という場で学んでみてください。

想定される就職先・進路

- 【県内】国建、金秀建設、仲本工業、大城組、国場組、泉設計、久友設計、沖縄電力 など
- 【県外】清水建設、久米設計、前田建設、大和ハウス工業、フジタ、新菱冷熱 など
- 【公務員】沖縄県庁、沖縄総合事務局、那覇市役所
- 【進学】琉球大学大学院、東京工業大学大学院、九州大学大学院、海外大学 など